

AT-220・270TG非常時の処置 II

① 停止機能

- ・ ジャッキインターロック (ジャッキ4本中1本でも設置不良だと上部操作不可能)
- ・ ブームインターロック (ブームをブームレストに格納していないとアウトリガ操作不可能)
- ・ ブーム干渉防止装置 (ブームがシャーシキャブ、工具箱等に当たりそうになると自動停止する)
- ・ フットスイッチ (上部バケット内のフットスイッチを踏まないで上部操作不可能)
- ・ シフトレバーインターロック (PTO「ON」で車両のシフトレバーが「N」以外の位置ではエンジンの始動が出来ない)
- ・ パーキングブレーキ警報装置 (パーキングブレーキを掛けずに、PTOを「ON」にすると、警報ブザーが鳴る)
- ・ PTO切り忘れ警報装置 (PTOが「ON」のまま走行操作すると警報ブザーが鳴る)
- ・ タッチスイッチ (オプション) (上部操作時の誤操作等により、検出ワイヤが押されると作動を停止させるスイッチ)

② 安全装置 (AML) 異常NO

- ・ 取り扱いミスと推定されるエラー ……250 (ジャッキ設置不良) ⇒設定をやり直す
- ・ 修理を必要とするエラー……………001~003 (AML本体不良)
004~251 (検出器、電源、操作レバー中立不良等)

非常操作及びエラー表示説明図 手順1. エラーNO確認 手順2. バケット、ブーム格納 手順3. アウトリガ格納

